

1. 推進事業

事業費（要望額）		857,000円（うち交付金857,000円）		都道府県名	神奈川県		
				事業実施年度	平成21年度		
現状と課題（※計画地区等における現状を踏まえて、課題を数値等も交えて具体的に記述すること。）							
ポジティブリスト制度が施行され、農業の適正な利用及び散布の記録に対する農業者の理解は進んできた。 飛散防止策についても取り組みは進んでいるが、大規模生産における周辺圃場への飛散防止や、少量多品目栽培及び軟弱野菜栽培などでの対策は、今後より一層推進していく必要がある。							
課題を解決するため対応方針（※上記の課題に対応させて記述すること。）							
飛散防止ネットや専用ノズルの使用など地域や作目、作型などの特性に即した農業飛散防止に関する実証圃の設置を行うとともに、検討会や講習会の開催により、対策技術の普及をととした経営力の強化を図る。							
都道府県における目標関係							
取組名	成果目標	事業実施後の状況				成果目標の具体的な実績	備考
		計画時（平成20年度）	実施後（平成21年度）	目標（平成21年度）	達成率		
認定農業者等担い手育成対策の推進	認定農業者等担い手育成対策の推進	2,140経営 (平成21年3月末)	2,270経営 (平成22年3月末)	2,185経営 (平成22年3月末)	288.9%	$\frac{\text{平成21年度末増加数 } 130\text{人}}{\text{目標数 } 45\text{人}} \times 100 = 288.9\%$ 増加	
事業実施地区数							
総合所見							
1	新規認定農業者数が増加し、経営数が目標達成したことから事業の効果が認められる。						

国による点検評価
目標を達成した

(別紙様式2号 別添1)
都道府県内における推進事業取組実施状況一覧表

取組名	事業実施主体名	計画策定時	事業実施後(目標年度)		目標(平成21年度)		加算設定に対応する実績	事業費(円)	負担区分(円)				目標達成状況B/A×100	事業主体等による評価結果	都道府県による点検評価結果(所見)
		現状値	実績値	事業実績	目標値	具体的な事業内容(計画)			交付金	都道府県費	市町村費	その他			
農薬飛散防止普及活動緊急支援	神奈川県	出荷停止日数 0日	出荷停止日数 0日	農薬飛散防止 技術検討会議 13回 実証ほの設置 13ヶ所 研修会・講習会の開催 35回	出荷停止日数 0日	実証ほ(防薬ネット・障壁作物・ドリフト低減ノズルに関するもの)の設置、技術検討会の開催、研修会の開催		857,000	857,000	0	0	0	100%	目標どおりに達成できた	農薬飛散防止技術の普及により、担い手の育成確保を支援
-	-			-		-		857,000	857,000	0	0	0	-	-	-

- (注) 1 別紙様式1号の別添1に準じて作成すること。
2 「都道府県による点検評価結果(所見)」には、都道府県としての事業実施主体ごとの目標達成状況に関する評価を記載するとともに、目標未達成の場合には改善措置の指導の必要の有無を含めた今後の改善指導方を記載する。